

第50回国民体育大会集団演技構想及び出演者等について

[冬季大会スケート・アイスホッケー競技会開会式]

平成7年1月28日(土) 福島県郡山スケート場

集団演技構想	部門別演技構想	出演者
開催半世紀を迎える國体の開幕の喜びと、21世紀に向かってはばたく若人の姿を表現する演技を展開する。	和太鼓の勇壮な演奏により、「ふくしま国体」の開幕の喜びと集う友への歓迎の意を表現する。	一般 約 60名 高校生 約 100名
	軽快なダンスと力強い旗体操により、次代を担う若人のはつらつとした姿を表現する。	小学生 約 50名 中学生 約 210名
	華麗なマーチングバンドのドリル演奏により、若人の熱い心が、大空に響きわたる様子を表現する。	マーチングバンド(高校生) 約 130名
	創作ダンスにより、21世紀に向かってはばたく若人の姿を表現する。	高校生 約 200名
	軽快なダンスにより、國体開催の喜びを表現する。	出演者全員 約 750名

[冬季大会スキー競技会開会式]

平成7年2月19日(日) 猪苗代小学校運動場

集団演技構想	部門別演技構想	出演者
四季折々の美しい福島の自然と、この地に集う人々の喜びを表現する演技を展開する。	マーチングバンドのドリル演奏により、この地に集う友への歓迎の意を表現する。	マーチングバンド(小学生) 約 100名
	わらべ歌と表現運動により、雪とたわむれと春の訪れの喜びを表現する	小学生 約 300名
	創作ダンスにより、広大な福島の自然の移ろいの美しさと収穫の喜びを表現する。	高校生 約 260名
	絵文字により、國体開催の喜びを表現する。	出演者全員 約 560名 (マーチングバンドを除く)

[夏季大会開・閉会式]

平成7年9月9日(日)・12日(火) 郡山カルチャーパーク

集団演技構想	部門別演技構想	出演者
ほんとうの空のもと、出会いの喜びとふくしまの豊かな自然や文化を表現する演技を展開する。	バレエ風のダンスと華麗なマーチングバンドのドリル演奏により、國体に集う喜びを表現する。	一般 約 40名 マーチングバンド(小学生) 約 100名
	創作ダンスにより、美しい自然と豊かな文化の融合を表現する。	中学生 約 190名 高校生 約 300名
	躍動的な創作ダンスと合唱により、未来に向かう福島の姿を表現する。	中学生 約 70名 出演者全員 約 600名 (マーチングバンドを除く)

[秋季大会：開会式]

平成7年10月14日(土) あづま陸上競技場

集団演技構想	部門別演技構想	出演者
式典前	華麗なマーチングバンドとかわいらしいマーチングバンドのドリル演奏により、國体開催の喜びと集う友への歓迎の意を表現する。	園児 約 200名 マーチングバンド(一般・高校生) 約 250名
	楽しいリズム遊びにより、集いの喜びを表現する。	園児 約 1,800名
	創作ダンスにより、人情味あふれる県民の豊かな心を表現するとともに、母と子の体操や遊びにより、温かいふれあいの心を表現する。	幼稚児と母親 約 1,000名 一般(女性) 約 1,000名
	浜通り、中通り、会津の各地方の特色を折り込んだ表現運動により、福島の美しい自然を表現する。	小学生 約 2,500名
	軽快なダンスと人文字により、國体開催の喜びと集う友への歓迎の意を表現する。	出演者全員 約 3,500名 (一般女性・小学生)
	創作ダンスにより、福島の魅力や発展性を予感させる表現をする。	大学生 約 100名
式典後	リズミカルなダンス、体操により、日々発展している福島の姿を表現する。	中学生 約 2,500名
	力強い体操、優雅な創作ダンスにより、未来にはばたく若人の姿を表現する。	高校生 約 2,500名
	絵文字により、國体の成功と友の健闘を祈る気持ちを表現する。	出演者全員 約 5,100名

[秋季大会：閉会式]

平成7年10月19日(木) あづま陸上競技場

集団演技構想	部門別演技構想	出演者
式典前	華麗なマーチングバンドの演奏により、國体開催の喜びのハーモニーが大空へ響くような表現をする。	マーチングバンド(一般・高校生) 約 250名
	リズミカルなダンス、体操により、日々発展している福島の姿を表現する。	中学生 約 2,500名
	力強い体操、優雅なダンスにより、未来にはばたく若人の姿を表現する。	高校生 約 2,500名
	絵文字により、國体の成功と友の健闘を祈る気持ちを表現する。	出演者全員 約 5,000名